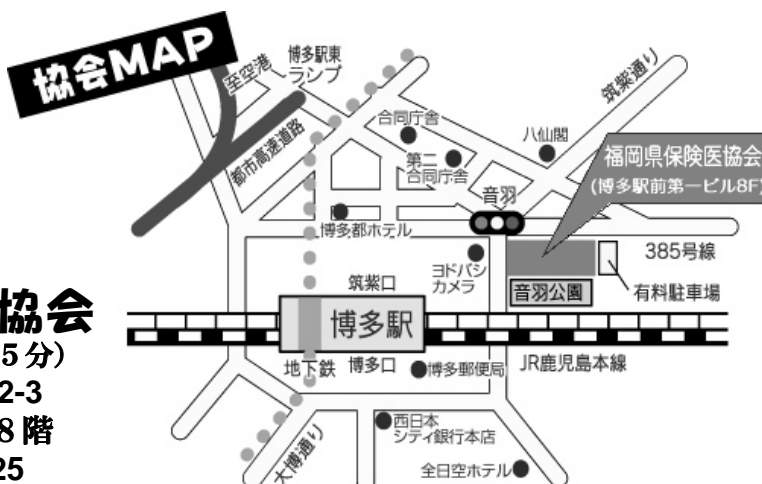


# ■演題発表の内容は以下の通りです。

	演 題	氏 名	医療機関名
①	廃棄物処理で起こること	北川 喜久雄 (医師)	北川内科クリニック
	北九州市の死亡統計を見ると、20大都市のなかで第一位の総死亡率であり（10.7人/千人、平成24年）、悪性新生物死亡率も第一位である（335.8人/10万人、平成23年）。この統計の背景にある要因を考えてみた。		
②	患者にも 医師にも わかる!伝わる!! 続けられる!!! 栄養指導を目指して	堀辺 恭子 (管理栄養士)	健和会 京町病院
	糖尿病で通院する患者は多いが、栄養指導に対して抵抗のある患者は少ない。そこで、指導内容の提示方法や見直しを行い、継続した指導が行えるよう2012年度から取り組んできた経過を報告する。		
③	地域ホスピス支援センター 「エール」の活動	内田 浩稔 (ケースワーカー)	にのさかクリニック
	「エール」は当院の在宅部門の活動拠点である。エール創立時のコンセプトは3つ。 ①在宅での生活を支えるための体制づくりの支援、②人材の養成と各在宅関連機関や各入院入所関連機関との連携、③地域とのつながりをつくる、である。		
④	医療ICTの光と影	郡家 正彦 (医師)	中川クリニック
	確かにICTは利用の仕方によって便利なものとなり得る。本発表では、医療ICTのあまり語られることのない問題点について触れてみる。		
⑤	スタッフ主導の電子カルテ導入	小川 瑛輝 (経営戦略室)	胃腸科藤クリニック
	当院は昨年8月に電子カルテ導入しました。今回はスタッフ主導で電子カルテを導入した経緯をご紹介します。		

どなたでもご参加いただけます。  
（参加費無料です）  
皆様のご来場をお待ちしております。

**福岡県保険医協会**  
（JR博多駅筑紫口徒歩5分）  
博多区博多駅南1-2-3  
博多駅前第1ビル8階  
電話092-451-9025



参加のお申込みは、裏面にご記入のうえFAXにてご返信をお願い致します。